

# 陸上自衛隊仕様書

物品番号		仕様書番号
		FS-Z410026D
	防衛大臣承認	平成 年 月 日
器材等の借上	作成	令和 2年 9月 29日
	変更	令和 6年 3月 1日
	作成部隊等名	装備実験隊

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊開発実験団装備実験隊において使用する器材等の借上げについて規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z000001による。

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

#### a) 仕様書

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

GLT-CG-Z000009 陸上自衛隊IT利用装備品等サプライチェーン・リスク対応  
共通仕様書

#### b) 法令等

防衛省の情報保証に関する訓令（平成19年防衛省訓令第160号）

## 2 借上げに関する要求

### 2.1 借上げ品目

借上げ品目は、調達要領指定書によって指定する。

### 2.2 管理条件

#### 2.2.1 借上げの方式

借上げは、レンタル契約とする。

#### 2.2.2 借上げの数量、期間、使用場所、納入場所及び返納場所

借上げの数量、期間、使用場所、納入場所及び返納場所については、調達要領指定書によって指定する。

#### 2.2.3 借上げ期間中の保証

借上げ期間中の保証については、契約の相手方が実施するものとする。

#### 2.2.4 故障時の処置

借上げ期間中に発生した故障については、契約の相手方が責任を持って速やかに復旧の処置を講ずるものとする。

なお、速やかに復旧することが困難な場合については、復旧に要する期間、同等な代替品を納入するものとする。

### 3 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

### 4 出荷条件

包装は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商習慣による。

### 5 その他の指示

#### 5.1 提出書類

提出書類は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表1による。

表1-提出書類

番号	提出書類	提出部数	提出先	提出時期
1	役務完了届	2部	装備実験隊	役務完了後速やかに
2	納品書	3部	装備実験隊	物品借用時
3	受領書	3部	装備実験隊	物品返納時

#### 5.2 附属品

附属品は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、製造者の図面及び仕様による社内規格に定められた標準品とする。

#### 5.3 官側の支援

契約の相手方は、この契約の履行に当たり、契約担当官等を経由し、次の事項について官側の無償支援を受けることができる。

- a) 駐屯地施設の利用
- b) 作業に必要な電力、用水などの無償使用
- c) その他契約の履行に必要な事項

#### 5.4 その他の必要事項

他の必要事項は、調達要領指定書によって指定する。

#### 5.5 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。

調達要領指定書	調達要求番号	4L821A10026		
	調達要求年月日	令和6年 4月19日		
	作成部隊	装備実験隊		
	作成年月日	令和6年 4月16日		
件名	器材等の借上(ガス検知器)			
仕様書番号	FS-Z410026D			
<b>2 借上げに関する要求</b>				
2.1 借上げ品目 借上げ品目については、表1による。				
2.2 管理条件				
2.2.2 借上げの数量、期間、使用場所、納入場所及び返納場所				
a) 借上げの数量については、表1による。				
<b>表1-借上げ品目一覧</b>				
品目	規格	数量	単位	備考
ガス検知器	理研計器社製 GX-2009A または同等品 1) 可燃性ガス検知範囲が 0~100%LEL であること。 2) 酸素検知範囲が 0~25vol% であること。 3) 一酸化炭素検知範囲が 0~150ppm であること。 4) 硫化水素検知範囲が 0~30ppm であること。 5) ガス採取方式はポンプユニット等の使用により吸引式にできること。 6) 電源は電池式であり満充電時約 20 時間程度の連続使用ができること。 7) 製造又は貸出企業による校正を実施済であること。	2	式	標準付属品一式及び校正書を含むものとする。
b) 借上げの期間、使用場所、納入場所及び返納場所については、表2による。				
<b>表2-借上げの期間、使用場所、納入場所及び返納場所</b>				
期間	令和6年5月24日(金)～令和6年6月3日(月) 11日間			
使用場所	富士駐屯地及び大型環境試験室(兵庫県神戸市)			
納入場所	富士駐屯地 装備実験隊第1実験科(細部は、官側との調整による。)			
返納場所				
<b>5 その他の指示</b>				
5.4 その他の必要事項				
a)	納入、返納に伴う費用を含むものとする。			
b)	動産保険加入費用を含むものとする。			
c)	調整担当者 装備実験隊第1実験科 青田1尉 電話: 0550-75-2311 (内線2768)			